



THE LION TIMES

Lions Clubs International District 336-B



ライオンズクラブ国際協会336-B地区

キャビネット事務局／
〒700-0985 岡山市北区厚生町3-1-15 岡山商工会議所6F
Tel. 086-232-7722 Fax. 086-232-1155
E-mail. info@lc336b.jp
URL. <http://lc336b.jp/>
発行日／2017年(平成29年)7月24日
発行／ライオンズクラブ国際協会336-B地区
発行者／大谷 博
編集／広報委員会(委員長／佐々木孝之)
委員／小松義一・山中英樹・大橋広明・林 正人
表紙・裏表紙写真／鳥取砂丘 写真提供：鳥取県

2016-2017
Vol.6

ライオンズクラブ国際協会336複合地区 第63回年次大会

日時:5月13日(土)・14日(日)

場所:呉市総合体育館オーケアリーナ・白岳小学校体育館

国際協会モットー

We Serve
(われわれは奉仕する)

336複合地区 第63回年次大会スローガン

悠久の平和の海でWe Serve



ライオンズクラブ国際協会336-B地区

地区ガバナー 大谷 博

地区ガバナ一年次報告

地域に新たな風を

福岡国際大会で国際会長より国際協会100代の地区ガバナーに任命されました。ボブ・コリュー会長のテーマは「次なる山を目指して」で私は、「地域に新たな風を」掲げ、次の100年を目指し若手育成を重点課題にしました。

GLTのメンバーを若手に絞り思う存分活躍して頂きました。色々な研修会でのファシリテーターとしての自覚、そして336-B地区全体での一斉清掃、新年ゴルフ大会、新年懇親会と若さで計画、実行し数多くの会員様の参加により大きな成果が上がりました。そして、日本一元気な地区になるよう頑張りました。

しかしながら、会員増強、LCIFでは全国35地区中最下位をさまよっていますが、この若いライオンの活躍が将来の会員増強に続くと信じています。

また、鳥取中部地震では、皆様方にご心配をおかけしました。まだまだ、復興には時間がかかるかと思われますが、しっかりと応援してまいります。

最後になりましたが、336-B地区の益々の発展と会員皆様のご健勝を祈念してお礼の言葉とさせていただきます。



前夜祭



Lions Clubs International Multiple District 336

「101年、
岡山からWe Serve」



第64回 年次大会in岡山

期日 2018年5月26日(土)

会場 記念ゴルフ大会
▶ 岩見が丘マリンヒルズ
ブルックラブ

期日 2018年5月27日(日)

会場 第64回 年次大会
▶ 岡山総合文化体育館
(唐安)



ホストクラブ

336-B地区
1R-12: 岡山 LC・岡山島崎 LC・岡山後楽 LC・御津 LC・岡山パーク LC
1R-22: 西大寺 LC・岡山フェニックス LC・昌久 LC・岡山もたらう LC・岡山城東 LC
1R-32: 岡山 LC・岡山吉備 LC・岡山グリーン LC・岡山パーク LC
1R-42: 個前 LC・個前三石 LC・日生 LC・和気 LC・吉永 LC

アクティビティ・レポート

1R3Z 岡山グリーンライオンズクラブ

ひかりのおくりもの

- 平成28年12月～平成29年6月
- 岡山駅地下ももたろう観光センター前



今期1R-3ZはZCからサジェスチョンを受け、4クラブ（岡山旭LC・岡山吉備LC・岡山グリーンLC・岡山ブルーLC）が合同アクトに取り組んだ。キルギス共和国で視覚障害を持っている子どもたちが貧しさゆえに手術を受けられず、盲目の人生を送ることになってしまうことを知り、一人でも助けてあげたいとの思いから、募金活動を始めた。2016年12月から2017年5月現在で¥682,830が集まった。個人からの寄附も受けた。4クラブは毎月1回一緒に路上での呼びかけの募金活動を行っている。慣れない路上での募金活動に「ご協力ください！ 視覚障害者へ募金をお願いします！」の声がなかなか出にくくことであったが、小さな子供さん、学生さん、ベビーカーを押している若い方、ご年配の方、いろいろな方々が足を止めて募金箱にチャリ～ンと入れてくれるその姿に、私たち4クラブは元気と勇気をもらった。6月には岡山県視覚障害者協会理事竹内昌彦氏を招いて贈呈式を行う。

小谷涼子

2RIZ 岡山西ライオンズクラブ

西川緑道公園清掃奉仕活動

- 5月27日(土)
- 岡山市北区 西川緑道公園

新緑が眩しい季節の中で、岡山東ライオンズクラブは、地域の方々（南方地区連合町内会）と後楽館高校の生徒たちと、合同で西川緑道公園の一斉清掃を行いました。当日の生徒の参加者は350名で、教師

や地域の方なども入れると約500名が参加をして、盛大な清掃活動になりました。

西川の水量は普段ではかなり多いので、市役所にお願いをして、当日は水位を落としてもらいました。そして生徒たちが西川に入り、川の中に沈んでいた自転車や缶などのゴミを拾い上げてくれました。

水量を減らすと、そこにはいつも住んでいる鯉などの魚たちも浮いてきて、生徒たちからは歓声が上がり楽しそうでした。また、蛍も6匹確認され、6月初めには楽しめるだろうと思います。

こうして地域の皆様と一緒に清掃活動することにより、西川でも蛍が生息する環境になっているのだと思います。

小野大作



楽しくゆるやかなお話でボランティアが特別なものではないことを皆様に知っていただければと「ボランティア講座」を開催しました。

クラブ会員はもとより、家族会員、一般の方に広くご案内をさせていただきましたところ、70名の定員をオーバーするほどのご参加をいただきました。ボランティアを身近に感じ、新たな一歩を踏み出していただくきっかけになればと思います。

開 まゆら

LC創立100周年記念事業・岡山西LC認証45周年記念事業 『記念講演 夢をあきらめない』

- 1月29日(日)
- 岡山ロイヤルホテル



未来を担う青少年たちに、どんな逆境にあっても「希望を持って、夢を叶える」という気持ちを持ち続けてほしいとの願いから開催した講演会。

講師の石黒由美子氏は小学校2年生の時に交通事故で大変な傷害を負われたにも拘らず、治療中に見たシンクロナイズドスイミングに憧れ、お母さんと二人で夢の舞台であるオリンピックを目指し、苦難を乗り越えて2008年北京オリンピックに見事出場を果たされました。

石黒氏の努力の過程のお話は聞く人の胸に響き、勇気を与えてくれました。

開 まゆら

LC創立100周年記念事業・岡山西LC認証45周年記念事業 『池田動物園トイレ改修工事の贈呈』

- 2月6日(月)
- 池田動物園

ライオンズクラブ100周年記念事業のひとつとして、堅苦しいお話ではなく、ボランティアのプロによる、



岡山で唯一の動物園「池田動物園」は、施設の老朽化や一番の人気者であった象のメリーの死も影響し、来園者が減少しています。

多くの方に来園していただくため、私たちにできることを考えた結果、来園者から不便であるとの声が聞こえてくる「和式トイレ」の改修に協力させていただくこととしました。

子供たちが気持ちよく使える広く清潔な「洋式トイレ」に変身しました。

楽しく快適に過ごせる「池田動物園」に多くの方が訪れて下さることを願った記念事業です。

開 まゆら

2R2Z 岡山操山ライオンズクラブ

NPO法人 岡山聴覚障害支援センター 支援金贈呈

- 3月24日(木)
- 岡山聴覚支援センター ももハウス



岡山聴覚支援センターへの訪問。実際に行われている手話講師による活動を見学するとともに、聴覚障害者との懇談。

岡崎温男

2R2Z 岡山せとうちライオンズクラブ

第20回 百間川ふれあいフェスティバル

- 4月23日(日)
- 岡山市東川原地内百間川緑地



毎年4月に行ってまいりました「百間川ふれあいフェスティバル」も今年で20回目を迎みました。

毎回地域の方々のご協力をいただきながら、県内・県外から多くの来場者を迎え、多数の出店や百間川の歴史や文化財、生物、自衛隊・消防特殊車両の展示イベントを開催。また、岡山県赤十字血液センター様のご協力をいただき、献血車両の配置、献血の実施、園児・児童の写生コンテスト、花の種プレゼントも実施され、楽しみながら「百間川」の自然の素晴らしさを再発見できるイベントとして成功を収めました。



後期アクティビティは、中村正会長スローガン「チームワークで ウィサーブ」に基づき、作楽神社の清掃を行いました。

当日はクラブ員10名が参加し、草刈機で雑草を刈り、ほうきで落ち葉などを集めた。約2時間にわたり行い、境内は見違えるようにきれいになりました。

我がクラブの名称『さくら』にちなみ、毎年作楽神社の美化・環境保全・環境整備に取組んでおり、春の観光シーズン「院庄たかのり祭り」を前に、清掃奉仕活動を行い、参拝者や神社関係者に喜ばれています。

尚、津山朝日新聞にも大きく報道され、ライオンズクラブのPRにも繋がりました。

井上隆二

3R1Z 津山衆楽ライオンズクラブ

作陽保育園児とサツマイモの苗植え交流会

- 5月24日(水)
- 津山衆楽ライオンズクラブ農園



有木良治会長スローガン「地域社会に貢献する」に基づき、作陽保育園児とのサツマイモの苗植えを鏡野町寺元の同クラブ農園で行い、会員と園児らは自然に親しみながら交流した。

子育て支援事業の一環とし、6.5アールの畑に、年長児20名と同園保育士7名、クラブ会員15名が鳴門金時の苗450本を植え付けた。

3R1Z 津山さくらライオンズクラブ

作楽神社清掃奉仕

- 3月26日(日)
- 作楽神社



THE LION TIMES
2016・2017 VOL.6



THE LION TIMES
2016・2017 VOL.6

アクティビティ・レポート

中島完一事業委員長から、苗の植付けをへらを使ってしっかり挿し込んで下さいと説明。園児たちは楽しそうに穴に次々と苗を挿し植え込んだ。

最後は、全員で「どんどん大きくな～れ」と声をそろえて畑に呼びかけた。10月下旬に収穫し、11月5日に行われる出雲街道津山城東むかし町でうまいもの屋台に出店し、フライドポテトなどにして販売する予定。

福井 岩

3R2Z 湯原ライオンズクラブ

モリアオガエルの生息する公園草刈り

- 5月17日(木)
- 湯原温泉 霞ヶ丘公園



モリアオガエルの保護を目的に、温泉街近くにある霞ヶ丘公園の草刈りを行いました。

モリアオガエルは日本固有種で、岡山県の絶滅危惧II類にも指定されている貴重な生き物です。

当クラブでは、カエルの生息環境を守るために35年ほど前から公園内の草刈りを継続事業として行っています。

作業当日は時期的な関係でカエルの卵塊がまだ見られず残念でした。

後日確認に行くとちゃんと卵塊が見られたので一安心。

小河原靖弘

3R2Z 蒜山ライオンズクラブ

学校プールにEM菌を投入

- 5月2日(火)
- 蒜山地域内の小中学校4校

今年もプールそうじが行われる1か月前にEM菌をプールへ投入しました。

この投入が始まってからは、プー

ルそうじがラクになった、とお声をいただいている、毎年やりがいを感じています。

蒜山ではプールに入る期間も少ないのですが、きれいにそうじされたプールで思う存分泳いでもらえるよう、作業を行いました。

二若 修



4R1Z 倉敷ローズライオンズクラブ

献血推進運動

- 5月14日(日)
- 天満屋ハピータウン児島店



倉敷ローズライオンズクラブでは毎年5月に献血活動を行っています。

当日は、母の日と重なりたくさんの買い物客で賑わっていました。会員や赤十字血液センターの方の一生懸命の献血の呼びかけに81名の方が応えて下さいましたが、400mlに限りと言う条件もあり、残念ながら25名の方は比重不足等で、結果56名の方に協力していただく事が出来ました。

今年は、献血年齢に達していない若い人達も「出来るようになれば必ずします。」と力強い約束がたくさんとれました。来年も会員一同で頑張って献血事業を継続していきたいと思っています。

小川正代

4R2Z 倉敷水島ライオンズクラブ

献血ACT

- 5月19日(木)
- 倉敷芸術科学大学



倉敷芸科大キャンパスで学生を対象とした献血ACTを開催致しました。授業の合間に時間のある学生に声を掛け、献血初体験という学生が多い中、勇気をもって献血に御協力頂きました学生のほとんどが、人の為に役に立つ喜びを感じたという声が多く聞かれました。若い方への献血活動は将来の献血増加につながります。この事業も当クラブが2005年から始めて12年目を迎えました。今後も学生に向けた献血ACTとして継続して参りたいと思います。

今回の献血受付数は163名、採血者数は119名でした。学校関係者、メンバーの方々御協力ありがとうございました。

加治洋平

4R2Z 水島中央ライオンズクラブ

春休み短期スケート教室

- 3月18日(土)・19日(日)・20日(月)
- ヘルスピア倉敷 アイスアリーナ



主に水島地区および連島地区の幼稚園・小学生を対象として、スケートの楽しさを広く知らうことを目的として春休み短期スケート教室を開催しました。開会式の後、オープニングとして倉敷FSCの皆さんによる華やかで元気いっぱいのミニアイスショーが行われ、倉敷FSCの指導

の元、参加者全員が3日間けがもなく無事に教室を終えることができました。スケートリンク貸切料、靴代等の必要経費を当クラブが負担し、参加者からお預かりした参加料の全額を倉敷FSCの活動資金として贈呈しました。

砂田旬信

5R1Z 倉敷真備ライオンズクラブ

春の交通安全推進運動

- 4月10日(月)
- 倉敷市真備町(川辺橋東町バス停)



今年で24回目となる交通安全推進運動です。今年度は新たな気持ちを迎える新年度の4月に運動を行いました。

玉島警察署、倉敷真備支所、川辺交番、交通警察協助員にご協力いただき、通行中の自動車ドライバーに交通事故ゼロの意味を込みで200パックの卵を配布し、シートベルトの着用と安全運転の啓発を行いました。

林 剛志

5R2Z 倉敷中央ライオンズクラブ

おじいさん・おばあさんと保育園児が楽しく遊ぶ会

- 5月18日(木)
- 特別養護老人ホーム「若宮園」



「おじいさん・おばあさんと保育園児が楽しく遊ぶ会」を5月18日(木)に開催しました。

場所は特別養護老人ホーム「若宮園」で入所者約40名が参加してください、保育園児は「昭和保育園」の年長組(5歳児)園児27名を先生+実習生の5名が引率して賑やかに交流し、楽しいひと時を過ごしました。

邪氣のない可愛い笑顔の子供た

ちが、お年寄りの皆さんに積極的に接してくれ、おじいさん・おばあさんからは「可愛い、可愛いなあ」の言葉と満面の笑顔で子供たちと、とても楽しそうに遊んでいただき会場は心温まる雰囲気に包まれていました。

門脇 繁

5R2Z 倉敷阿知ライオンズクラブ

倉敷市聴覚障害者福祉協会 第59回定期総会・ボウリング交流会

- 3月19日(日)
- ライフパーク倉敷・アミパラボウル



当クラブが設立以来交流をし始めた、倉敷市聴覚障害者福祉協会の総会に会長が出席し、午後からのボウリング交流会商品代を助成し、メンバー参加の元、一投球ごとに和やかな笑顔あり、身振り、手振りで交流を深めることができました。

倉敷市聴覚障害者福祉協会とは、倉敷市主管で11月6日(日)に行われるた「児島湖流域一齊行動」の清掃奉仕に参加者10名と一緒に清掃しています。

萩原徳義

5R2Z 倉敷天領ライオンズクラブ

愛の献血運動2017

- 3月4日(土)
- ゆめタウン倉敷

倉敷天領ライオンズクラブ結成以来の継続アクト『愛の献血運動』が3月4日にゆめタウン倉敷において実施されました。3月上旬にしては温かく絶好の日和となりました。

最近は、若い人の献血離れに加えて、採決するための条件が厳しくなり献血者数も伸び悩んでいます。今回も出足が鈍くやきもきましたが、終了間際の呼び込みが功を奏して、

アクティビティ・レポート

最終的には122名の方から献血して頂きました。応援に駆け付けてくださった倉敷中央高校の16名の生徒さんお疲れさまでした。赤十字献血センターのみなさまお世話になりました。天領のメンバーのみなさまお疲れさまでした。一人ひとりの献血が、尊い命を救うことに繋がります。今回で54回目となりましたが、これからも続けていきたいと思います。

実施内容

受付数 148名
献血者数 122名
献血量 $400\text{ml} \times 122 = 48,800\text{ml}$

梶谷嘉和



第2回白壁音楽祭

●3月19日(日)
●ライフパーク倉敷



平成29年3月19日(日)ライフパーク倉敷において「第2回白壁音楽祭」を開催致しました。

「どなたでもご自由に参加でき、音楽でみんなが笑顔になるイベント」として開催。車いす、ストレッチャーにて来場いただいた方も多数いらっしゃいました。

今回で2回目となり、来場者も200名を超える、2時間のプログラムでしたが時間延長し、大盛況で行うことができました。前回以上にたくさんのボランティアさまにご協力いただき感謝致します。

音楽王国の妖精「Music Fairy Band」、「歌のおにいさん あおにい」

で会場が笑顔となりました「倉敷児童合唱団」70名の歌声が会場に響き渡り、感動の雰囲気で第1部が終了。

来場者、出演者と全員で記念撮影は、プロカメラマン阿保直紀氏のご協力により全員が笑顔の最高の写真が出来上がりました。

第2部は「ダンスチームSmile Cheers」によるダンス披露。ダウン症を持つ10人の方々が、会場を手拍子いっぱいにする見事なダンスを披露していただきました。

そして倉敷まきび支援学校の大月先生とはあとふるな仲間たちのオリジナルソングと、会場を涙で包み込む絵本の読み聞かせ。音楽で楽しさと感動を体感しつつ、最後は来場者出演者全員で大合唱によるフィナーレ。みんなが最高の笑顔、最高の感動、そして最高の音楽を体感できたイベントでした。

米田成伸

ふれあいまつりinますみ荘

●5月21日(日)
●老人福祉施設 ますみ荘



ますみ荘スタッフと岡山県立倉敷中央高校生徒19名、当クラブメンバー11名で行われた『ふれあいまつりinますみ荘』。暑い中、テント張、机・椅子の設置、屋台の準備など会場準備から、おやつのソース焼きや綿菓子の作成、片付けまで頑張りました。

今回で、29回目となります。今年は入所者の高齢化が進み従来通りでは入所者の負担が大きく、参加人数が限られてくるので昼食がおやつに変更になりました。

天候に恵まれ、たくさんの方とふれあうことができとても良いアクトになったのではないかと思います。ま

すみ荘関係者の方、倉敷中央高校の皆様、倉敷天領LCのメンバー、本当に疲れさまでした。

種ヶ嶋崇行

5R2Z 新倉敷ライオンズクラブ

献血運動

●5月20日(土)
●山陽マルナカ新倉敷店



5月20日朝9時より日赤の方と5役及び委員会のメンバーで献血受付設営準備、10時よりメンバーの役割分担通りマルナカ入り口でティッシュペーパーを配り、お客様の誘導を図りました。当日は5月とは思えない暑い中、大勢の献血者がありました。メンバーの家族、親戚、友人、社員、職員などへの働きかけにより受付者数75名(採血者数:60名)でした。ご協力頂いた皆様に感謝申し上げます。新倉敷ライオンズクラブ結成4年目で今回が3回目の献血運動でまだPR不足の面もありますが少しずつ定着しつつあるように思います。また当日、受付、呼び込み、チラシ配布に協力してくださったメンバーの方はお疲れ様でした。

実施内容

受付数 75名
献血者数 60名
献血量 $400\text{ml} \times 60 = 24,000\text{ml}$

大嶋知之

6R1Z 金光ライオンズクラブ

春の献血

●5月3日(水)
●浅口市金光町
「植木祭り」の駐車場

9時30分～15時30分までの受付

で献血受付者数:146名、献血者数132名でした。当日は天候に恵まれ、植木祭りに訪れる人も多くたくさんの方にご協力いただきました。

メンバーで手分けして啓発用ティッシュを配ったり、声かけをしました。

協力いただいた方には、植木祭りで使える植木券を配布し、喜んでいただいています。

河手範雄



6R1Z 井原さくらライオンズクラブ

井原市産業まつりに出店 くもちつき

●4月1日(土)
●井原駅前広場



資金獲得事業として、井原市産業まつりに出店し、よもぎ餅をつき販売しました。

3/25(土)によもぎの新芽を摘み、きれいに選別して茹で、3/30(木)に60kgのもち米を洗い、3/31(金)には餡を丸め、そして本番4/1(土)に早朝より餅つきをしました。1週間がかりでメンバーと家族も総出で行いましたが、とてもきれいな色のよもぎ餅は、つくのが間に合わないくらい飛ぶように売れ、資金獲得とともにメンバーの結束も深りました。

細羽 康

6R1Z 笠岡東ライオンズクラブ

青少年健全育成 第12回 笠岡東LC杯近接中学校野球大会

●4月29日(土)・5月3日(水)
●笠岡総合運動場 野球場
古代の丘スポーツ公園 野球場



青少年健全育成の為、近隣の中学校を対象に今回で12回目の野球大会を開催いたしました。

今回は16校に参加して頂き、2日に渡って熱戦を繰り広げてくれました。開会式では会場が2箇所あり、伊藤会長・東川第一副会長が挨拶と始球式をして頂きました。中学生の元気なプレーにメンバーと保護者の皆様にも大きな声援をして頂き、意義ある大会になったと思います。

伊藤憲治

活動を続けており、今年も日本盲導犬協会島根あさひ訓練センターの担当者や盲導犬を招き、会員事業所をはじめ市内90ヶ所の募金箱から寄せられた净財とクラブの助成金を贈呈した。5月第2例会に合わせて行つたもので、今回は同センターの普及推進部リーダー・佐々木重紀さんに加え、今年3月に新見市内第1号になった盲導犬・イーラ(2歳・雌)と一緒に暮らしているユーザーの足立明子さんを迎えて、「ほじょ犬」(盲導犬・聴導犬・介助犬)について研修した。

山崎靖幸会長が「足立さんのような社会復帰の一助になるよう活動を続けたい」と述べ募金を手渡し、足立さんが「イーラと毎日散歩できるのも皆さんのおかげ。ありがとうございます」と近況報告。最後に佐々木リーダーが「障害者に対してはまだ社会の理解度が低い。今後も皆様の温かい協力を」と更なる支援を願った。

木村正明

6R2Z 総社ライオンズクラブ

献眼者芳名合同お納め式

●5月10日(水)
●備中国 総社宮



献眼奉仕した故池上共義さんと故 井堀文子さんを顕彰する芳名お納め式を行いました。

池上さんは、昨年10月31日、井堀さんは、今年2月7日に亡くなり、直ちに献眼を実行され、2人の角膜は4人に移植されました。

式には池上さん、井堀さんのご遺族、クラブメンバーが出席し、総社宮境内にある献眼顕彰碑に黙とうをささげた後、お二人の名前を刻んだプレートを碑の中に納め、偉業をたたえました。

提供者による角膜の移植は全て

アクティビティ・レポート

成功し4名の方が光を取り戻されました。

献血運動へのご理解、ご協力に感謝するとともに、「角膜提供」がもっと身近なものになるように、これからも啓発活動に取り組んでいきたいと思っています。

献血者は、今回の2名を含め29名となりました。

福島 登

6R2Z 高梁ライオンズクラブ

高梁市本町
「町家通りのひな祭り」協賛
●4月1日(土)~2日(日)
●高梁市本町



2日間とも天候に恵まれ、日曜日の人出は特に多く、五万石の城下町の面影を今だ残した城下に沿って商家群の家並みにそれぞれの雑を展示、雑壇や掛け軸、兜などに来客は見入っていました。

沿道には屋台が立ち並び、高梁ライオンズクラブは昔懐かしいぎょうせん飴を割り箸に巻きつけ、道行く人に提供し、年配の方にはとても懐かしがられました。その傍らでは吉備国際大学学生による紙芝居が行われ、紙芝居が終了することにお土産をもらって、嬉しそうに子どもたちは退散。空きスペースには一畳台に昔の遊び道具を陳列し、自由に体験してもらうコーナーも開設。地域のイベントに積極的に参加し、存在感をアピールしています。

原田忠文

6R2Z 総社雪舟ライオンズクラブ

ランドセルカバーの贈呈
●4月12日(水)
●総社市立神在小学校

毎年継続している事業で、総社市内の小学校新一年生全員(690名)にランドセルカバーの贈呈を致しました。

ました。今年はクラブ会長の出身校である神在小学校で、総社市長、クラブ会長、第一副会長、市民委員会の出席のもと贈呈式を催しました。新一年生の明るく元気な姿に接し、私たちも元気をもらい気持ちの良い式典でした。

下山仁司



7R1Z 鳥取千代ライオンズクラブ

チャリティバザー
●4月29日(土・祝)
●本通り・若桜街道



ボランティア団体への寄附の資金獲得の為、鳥取市主催「花のまつり」のイベントに加えて頂いて若桜橋周辺で行なった。今年15回目餅つきを中心として、会員のところで作っている天ぷら・パンの販売を行った。

例年桜の開花に合わせて「鳥取桜まつり」に参加させて頂いていますが、今年は地区年次大会と重なったため、初めて「花のまつり」に参加しました。

晴天に恵まれて、行列ができるほど賑わいました。

吉野恭介

1983年5月15日認証記念日には本市の礎を築いた、池田光伸鳥取城主代々の國の指定史跡池田墓所の清掃奉仕活動を本年で35年連続実施している。

池田墓所は、鳥取城37年間の藩制の中で池田城主他代々の墓碑が75基並び、墓制を伝える極めて貴重な遺跡で、昭和56年國の史跡指定され県内外から参詣者が多く、財団法人保存会が管理しており本クラブの奉仕活動を例年待たれている。

吉野恭介



7R1Z 鳥取砂丘ライオンズクラブ

手をつなぐ育成会との
野外レクリエーション
●4月22日(土)
●はわい羽衣



鳥取市手をつなぐ育成会との野外レクリエーションを開催しました。

我がクラブの一番のメイン事業で当日は、好天に恵まれプレーができました。コースは、山あり・谷あり見た目よりも難しく悪戦苦闘しながら楽しみました。少し遅くなりましたが、昼食後グランドゴルフの表彰、各賞の発表ごとに歓声が上がり、豪華商品を手にしていただきました。ビンゴゲーム、温泉とアッという間の楽しい一日でした。帰りの車中数人の参加者の方に感想を聞きますと、今回の参加が初めてで、またグランドゴルフも初めての方が多く、来年も参加したいとの言葉をいただきました。

会員のふれあいの心が伝わったようありました。来年の再会を約束し散会しました。

岡本善一

面影小学校 EM活性液活用事業(プール掃除)

- 5月30日(火)
- 鳥取市立面影小学校



EM活性液による学校プールの浄化(掃除活動)を行いました。

廣岩会長以下8名の参加があり、天気にも恵まれ皆汗をかきながらの奉仕となりました。

小学校の先生、生徒皆さんから「とても掃除がしやすくなった」と好評を頂いています。

EM活性液活用事業は、ライオンズ主導から学校主導への転換を図り、各学校への普及を目指したいものです。

湯ノ口 悟

この事業は日本外務省の関連団体「日中民間緑化協力委員会」の助成をいただいて実施する事業です。事業先は河北省張家口市陽原県です。この地は北京から高速道路で約3時間の北西部ですが、北京を出発し、車窓の風景は少しづつ黄土の砂漠地帯になり、樹木、草もなく、山の頂上まで何も生えていない地帯でした。樹木はわずかに高速道路の左右にポプラの木が植えてある程度の風景でした。これから日本に飛来する黄砂、PM2.5のまさに発生地の一つだと思いました。

2017年4月18日に植林の現場に行き、作業を実施しましたが、現場は風も強く、黄砂の吹き上げる黄土地帯でした。この陽原県は標高1,000m、冬は-20度まで下がり、年間降雨量は350mm、塩分を含んだ土地だそうで、非常に厳しい環境のところですが、松、ポプラ、杏子はこの土地でも育てやすい種類で、主に3種類の樹木が植林されています。

今年度の目標は35haに3万5千本の植林をする予定で、6年間に亘って実施予定です。黄砂、PM2.5が全くなくなるとは思いませんが、第一歩を始めなければ と痛切に感じました。

美甘憲臣

7R2Z 倉吉グレートライオンズクラブ

河北省張家口市陽原県造林事業
●4月18日(火)
●河北省張家口市陽原県



鳥取市手をつなぐ育成会との野外レクリエーションを開催しました。

我がクラブの一番のメイン事業で当日は、好天に恵まれプレーができました。コースは、山あり・谷あり見た目よりも難しく悪戦苦闘しながら楽しめました。少し遅くなりましたが、昼食後グランドゴルフの表彰、各賞の発表ごとに歓声が上がり、豪華商品を手にしていただきました。ビンゴゲーム、温泉とアッという間の楽しい一日でした。帰りの車中数人の参加者の方に感想を聞きますと、今回の参加が初めてで、またグランドゴルフも初めての方が多く、来年も参加したいとの言葉をいただきました。

会員のふれあいの心が伝わったようありました。来年の再会を約束し散会しました。

永東まさみ

野外例会・ 福市遺跡公園草刈り作業

- 5月25日(木)
- 米子市福市遺跡公園



例年5月、10月に遺跡公園の草刈り作業を、親交会の方々と協力し行っている。前日の雨もカラッと上がり晴天の中での作業でした。

外でお弁当を食べ、心地よい汗を流して作業しました。次期は10月に行います。

岩本 訓

8R2Z 境港美保ライオンズクラブ

今年も「千年の森事業」に取り組む
●5月21日(日)
●緑地公園



薰風が心地よい5月21日(日)、当クラブの重点活動である境港市潮見町にある緑地公園の植樹に取り組んだ。参加人数は前日の準備作業に8名、当日は家族の参加もあり総勢21名が、まずは除草作業に始まり、植え付け、水やりと作業に汗を流した。

この事業は、海の玄関となるこの緑地に多くの緑や花を育て、国内外から当市を訪れる人々に安らぎを味わっていただこうとの思いからスタートしました。

作業の後は、計画委員会が中心となって準備したBBQを楽しみ、お互いの懇親を図った。

米村一三

6R2Z 総社雪舟ライオンズクラブ

ランドセルカバーの贈呈
●4月12日(水)
●総社市立神在小学校

毎年継続している事業で、総社市内の小学校新一年生全員(690名)にランドセルカバーの贈呈を致しました。

池田家墓所清掃奉仕活動

- 5月26日(金)
- 鳥取県国府町

鳥取千代ライオンズクラブは、

岡本善一



2016・2017 VOL.6



2016・2017 VOL.6

周年記念式典

岡山フェニックス ライオンズクラブ

1R-2Z

実施日／平成28年11月5日(土)
会 場／岡山国際ホテル
参加者／90名
会 長／大野隆博



岡山西 ライオンズクラブ

2R-1Z

実施日／平成29年3月19日(日)
会 場／岡山ロイヤルホテル
会 長／上原正樹



おめでとうございます!
周年記念式典が開催されました

岡山フェニックスライオンズクラブ 認証35周年記念式典

ライオンズクラブ国際協会100周年、同じ1リジョンより地区ガバナーL.大谷 博をはじめとしてキャビネット地区役員が多数選出されている、記念すべきこの年に、我がクラブは35周年を迎える事が出来ました。

当日は、岡山市長 大森雅夫様や、クラブで長年支援をしております「岡山かなりや学園」園長 間田直美様、少女ソフトボールチーム「岡山リトルエンゼルス」代表 大嶋俊宏様、同会長 河田純雄様、ジュニアラグビーチーム「岡山クラブセブンズジュニア」坂本 敦様、をご来賓にお招きました。

親、子、兄弟クラブの西大寺・邑久・岡山ももたろう・岡山城東、2Z内各クラブ、そして同盟クラブの宮崎フェニックスライオンズクラブはじめ、同名クラブの広島・福井・神戸・堺の各フェニックスライオンズクラブの皆様に参加して頂き、これまでのあらゆる交流とご指導へ感謝のしとしてのセレモニーを執り行うことができました。

至らぬ点も多かったと思いますが、これからも皆様宜しくお願ひ申し上げます。

大野隆博

倉敷ローズ ライオンズクラブ

4R-1Z

実施日／平成29年4月23日(日)
会 場／倉敷せとうち児島ホテル
参加者／81名(内当クラブ会員30名)
会 長／北畠 淑



倉敷ローズライオンズクラブ認証25周年記念式典

4月23日(日)、倉敷せとうち児島ホテルにおいて認証25周年記念式典並びに記念祝賀会を開催いたしました。当日は参議院議員石井正弘様をはじめとして地域のご来賓や地区ライオンズ役員、多くの近隣のライオンズクラブ会員の方々のご出席をいただき温かく、なごやかな雰囲気のうちに式典、祝宴を進行する事が出来ました。記念式典では、ライオネス時代から今日まで37年にわたりご支援いただいた児島ライオンズクラブへの感謝を述べ、これからも女性クラブならではの地域に優しい奉仕を心がけ実行していくことを宣言いたしました。又、児島市民病院院長 江田良輔様へ25周年の記念事業の目録贈呈を行いました。

祝宴は地元のミュージックグループ「シルバートーン」と女性ボーカル5人による演奏を楽しんで頂きました後、クラブの名に因む花尽くしのラッキーカード抽選では会場が華やかに盛り上がるなかを、ご出席くださいました皆様へ心よりの御礼を申し上げお開きとさせていただきました。

【認証25周年記念事業】

- | | |
|--|-------|
| 1. 倉敷市児島市民病院へ
介護型アームサポート跳ね上げエレベーティングタイプ
CM-230 車椅子 | 4台 寄贈 |
| 介助型リクライニング BAL-14 | 2台 寄贈 |
| 2. LCIFへ
会員一人100ドル(1400ドル)寄贈 | |
| 3. JR児島駅前花壇倉庫 | 一庫設置 |

永山延子

岡山西LC 認証45周年記念式典・祝宴

盛大に認証45周年記念大会を開催

我がクラブ3人目のガバナーとなった尾崎博前ガバナーが、国際本部の方針として地区内で推進した「家族会員の増強」に、岡山西LCは率先して取り組んだことが功を奏して、地区内最多の111人の会員数に達しました。

例会出席への考え方はどう変遷しようとも、「例会出席100%」を守り続けている岡山西LCで、去る3月19日に認証45周年記念大会を開催しました。

内外から多数のご来賓と、親しく駆けつけて下さった方々は二百数十名に及び、「年次大会並みだ」と仰って下さった方もあるほどで、ご来臨下さった方々のご厚意に会員一同感謝でいっぱいござります。

この5年間を振り返りますと、多くの継続アクトを減らすことなく維持できたことの上に、45周年記念アクトを大々的に積み上げることができました。

さらに、上原進・小田邦雄両元協議会議長をお支えした経験から、昨年度の尾崎博ガバナーの出身クラブとしての役割を果たせたことが、我がクラブの大きな実績と自信につながったと自負しております。

次は、50周年の大きな区切りであることを意識しながら、会員一同着実な歩みを心がけて参ります。

内山 茂

倉敷 ライオンズクラブ

5R-1Z

実施日／平成29年5月13日(日)
会 場／コンサート：倉敷市民会館大ホール
式典・祝宴：倉敷アイビースクエア
「フローラルコート」
参加者／コンサート：1900名 式典・祝宴：150名
会 長／藤原京子



認証60周年記念事業

(ウイーン少年合唱団チャリティーコンサート&式典・祝宴)

青少年健全育成のアクトとして招聘した「ウイーン少年合唱団」の日程に合わせる為、本来は11月3日ですが、式典・祝宴も含め半年前倒しでの開催と致しました。コンサートには倉敷市内の小中学校より600名の子供たちを招待し、一般販売も格安で提供させていただき、天使の歌声を堪能していただきました。式典では当クラブの正会員でもある加藤勝信働き方改革担当大臣、伊東香織倉敷市長にご臨席いただき、60年の活動に対する敬意と、これからの活躍への期待をこめた祝辞を頂戴しました。当日は336複合地区大会の前夜ということで、大谷ガバナーからの祝辞は榎元LZCの代読により頂戴いたしました、ありがとうございました。続いての祝宴では地区クラブから31名、姉妹クラブである沼津LCから27名のお客様とともに歓談し、友情を深め、最後は矢掛町出身のバイオリニスト「高橋誠」率いるバンドの演奏で盛り上がった状態でのお開きとなりました。皆様、最後までありがとうございました。

藤南和将

米子 ライオンズクラブ

8R-1Z

実施日／平成29年4月23日(日)
会 場／華水亭(米子市皆生温泉)
参加者／126名(内クラブ会員35名・LL20名)
会 長／中曾庸博



新会員の紹介



①岡山後楽
②石川浩基
③釜田 理
④5月



①西大寺
②荻野大介
③川野 豊
④4月



①津山さくら
②福田照美
③河原裕之
④6月



①津山さくら
②花田佐由利
③中村 正
④6月



①真庭
②紙谷幸男
③山下 豊
④5月



①湯原
②池田英樹
③樋口 登
④4月



①倉敷中央
②荒木竜二
③八木 實
④3月



①金光
②内田公明
③塚村善明
④2月



①鳥取中央
②木和田 學
③佐藤浩尉
④4月



①鳥取中央
②原 誠行
③入江峰生
④5月



①境港美保
②石田圭一
③森岡俊夫
④5月

米子ライオンズクラブ認証60周年記念式典

【周年アクトイビティ】

- 1 白砂青松そだて隊活動
- 2 鳥取県西部地区中学校武道大会主催
- 3 LCIF (会員ひとり50\$)
- 4 臓器・アイバンク寄付
- 5 周防猿まわし公演
- 6 米子市児童文化センター 遊具設置

米子ライオンズクラブは、日本で35番目、鳥取県では1番最初に結成しました。

60周年を迎えたが、チャーターメンバーも一人在籍しており、会員の結束をおお一層、固めた式典となりました。

今後も、友愛と相互理解の精神のもと、クラブ内の和を大切にしながら、会員増強と地域に根付いた奉仕を行っていきます。

中曾庸博

2016~2017年度 下半期ガバナーズ・アワード選考結果報告

会員増強部門

①クラブ表彰…「純増数」第一位のクラブ

岡山吉備ライオンズクラブ 純増5名

②個人表彰…「スポンサー人数」第一位の会員

久山 正治(邑久ライオンズクラブ) 6名
岡 莊一郎(倉敷ライオンズクラブ) 6名

LCIF部門

クラブ表彰…「MJF口数」第一位のクラブ

岡山京山ライオンズクラブ 8口
岡山中央ライオンズクラブ 8口

献血奉仕部門

①クラブ表彰…「献血人数」第一位・第二位のクラブ

岡山吉備ライオンズクラブ(353人)
落合ライオンズクラブ(310人)

②クラブ表彰…「献血人数」過去3年間伸び率第一位クラブ

倉敷水島ライオンズクラブ(前年対比145%)

YCE部門

クラブ表彰…「今年度受入クラブ」すべて

岡山吉備・岡山あげは・岡山西・岡山ハーモニー
倉敷・笠岡東・水島中央・鳥取千代

地区委員会部門

8委員会の委員長、全委員(ZCは除く)

GMT(1名)、GLT(9名)、FWT(7名)、広報(5名)、
青少年(5名)、環境保全(5名)、YCE(5名)、
Lクエスト特別(8名)